

# 夏季セミナー開催要項

## テーマ 「さまざまな健康課題のある子どもへの健康相談・健康相談活動」

### -病気や障がいのある子どもの理解と支援-

#### 1. 趣旨

小児の慢性疾患は増加傾向にあります。現在、長期にわたる医療が必要な子どもたちの多くは、少なからず学校生活に支障をきたしています。共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育を推進する視点からも、病気や障がいのある子どもと周囲の子どもとが、共に学校や社会で生活できるようになることが望まれます。

今年の夏季セミナーでは、「実践コース」「論文コース」の2コース選択制で学びを深めます。

「実践コース」は、病気や障がいのある子どもの理解と支援を中心に学びあい、日々の実践力の向上を図ります。

「論文コース」は、毎年好評を得ている「実践をまとめ発表する」ことを多くの養護教諭の先生方に実現していただくよう、計画しました。1日目の終わりには気軽な気持ちで、参加者との相互交流により「出会い」や「学び」を分かち合う「ティパーティー」を企画しました。皆様のご参加をお待ちしております。

#### 2. 内容

##### (1) (コース共通) 講義1: 「病気の子どもの健康相談・健康相談活動」

病気の子どもの学校生活を過ごす上での課題や現状ならびに、学校や地域社会で病気の子どもの支えるうえで必要な支援について講義します。病気や障がいのある子どもが学校生活を有意義に過ごすためにはどうしたらよいのか、ともに考えましょう。(講師: 東京学芸大学 竹鼻ゆかり氏)

##### (2) (実践コース) 実践発表・協議: 「さまざまな健康課題のある子どもの支援」

①病気やけがで入院中の子どものために、病院で授業を行う「院内学級」。そこで病気の子どもの寄り添い、授業をさせている先生から、院内学級で行われている教育実践や病気の子どもの日常生活についてお話いただきます。

(実践発表: 院内学級教師 コーディネーター: 研修運営委員)

②ケースメソッド 病気や障害のある子どもの支援について、参加討論型の講義演習により、理解を深めます。

(講師: 十字女子学園大学 齊藤千景氏 他)

##### (3) (論文コース) いざ挑戦! 実践を研究に! 論文セミナーPart3 (定員 15名 \* 先着順)

—昨年より好評の論文セミナーPart3です。2日間の企画です。

研究計画ってどんな形なの? どうやって作成するの? 学会発表してみたいけど、学会抄録ってどうやって書くの?

どんな内容を書けばいいの? など、研究の進め方について2日間を通じて学び合います。

(講師: 東京学芸大学 朝倉隆司氏)

##### (4) (実践コース) 講義演習: 「特別な支援を要する子どもの理解を深める」

体験型の講義演習を通して、子どもの困難感を理解し、効果的な支援の在り方を探りましょう。健康相談・健康相談活動として、心身の観察(ヘルスアセスメント)、カウンセリングやタッチングの技法、養護教諭の職務の特質と保健室の機能を生かした対応がどのように実践されるか共に学び合ひましょう。(講師: NPO 法人地域ケアサポート研究所 下川和洋氏)

##### (5) (コース共通) 鼎談: 「今後の実践力(スキルアップ)向上のために夏季セミナーに臨むこと」

学会設立 10周年を迎え、これまでの夏季セミナーを振り返り培ってきた資質能力と今後につなぐ夏季セミナーの在り方について語りあいます。(演者: 本学会理事長 三木とみ子氏、本学会歴代研修運営委員長 平川俊功氏、大沼久美子氏)

3. 主催 日本健康相談活動学会 (<http://jahca.org/>)

4. 期日 2014年8月2日(土)～3日(日)

5. 会場 東京学芸大学 講義棟 S棟 4階

\* 東京学芸大学HP <http://www.u-gakugei.ac.jp> 夏季セミナーHP <http://jahca.org/>

住所 〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1 TEL: 042-329-7638 FAX: 042-329-7638

<アクセス>

JR 武蔵小金井駅・北口より

【京王バス】[5番バス停]「小平団地」行に乗車、約10分。「学芸大正門」下車、徒歩約3分(徒歩の場合は約20分)

JR 国分寺駅より 徒歩約20分(JR 国分寺駅北口 → 早稲田実業学校 → 連雀通り/小金井市保健センター前)

6. 対象 両日、学会員・非会員問わず参加可(先着 100 名程度) \* 1 日のみの参加も可

7. 参加費

※いずれの参加も学会員・非会員を問いません。

★ 2日間参加：6500 円 (テキスト代, ティーパーティ代, 2 日目昼食代含む)

☆ 1 日目 (2 日) のみ参加：3500 円 (テキスト代, ティーパーティ代含む)

☆ 2 日目 (3 日) のみ参加：3500 円 (テキスト代, 昼食代含む)

★ 学生 (院生除く)：2000 円 (2 日間参加可能・テキスト代含む) ティーパーティは希望者に実費対応

8. 申込み方法

「夏季セミナー参加申込書」に必要事項を記入のうえ、下記宛に E-Mail で申し込みください。送信後、参加費等を指定の口座へ振り込んでください。学会 HP からもお申し込みできます。

[申し込み先] 2014 年度夏季セミナー実行委員会 e-mail:jahca1@u-gakugei.ac.jp

【振込先】 \* 振込手数料はご負担下さい。年会費納入講座とは別の口座ですのでご注意ください。

ゆうちょ銀行：0150-4-695563

口座名義人：日本健康相談活動学会2014年度夏季セミナー実行委員会

9. 締め切り 2014 年 7 月 20 日(日)必着

10. 受講者の決定

振込確認ができました順に参加を決定し、メールで「参加証兼領収書」をお送りします。

参加証は当日ご持参いただき、受付で提示してください。

11. 研修内容及び日程

12:00	12:20	12:30	14:00	14:15	15:15	15:30	16:45	18:00
1 日目 (8/2)	受付	開 会 行 事 (趣 旨 説 明 ・ 諸 連 絡)	(共通) 講義1 「病気の子どもと 健康相談・健康相談活動」  東京学芸大学 本学会理事 竹鼻 ゆかり 氏	休憩	(実践コース) 実践発表 「さまざまな健康課題のある 子どもの支援」  院内学級教師等	休憩	(実践コース) ケースメソッド 「さまざまな健康課題のある 子どもへの支援」  十文字女子学園大学 斉藤千景 氏 他	ティ ー パ ー テ ィ
					(論文コース) 仮) 論文セミナーPart3  東京学芸大学 朝倉隆司 氏			
2 日目 (8/3)	受付	(実践コース) 講義・演習 「特別な支援を要する子どもの理解を深める」  NPO法人地域ケアサポート研究所 下川和洋 氏	昼 食 ・ 休 憩	(実践コース) 講義・演習 「特別な支援を要する子ども の理解を深める」 NPO法人 地域ケアサポート研究所 下川和洋 氏	休憩	(共通) 鼎談 「今後の実践力 (スキルアップ)向上のため に夏季セミナーに望むこと」  本学会理事長 三木とみ子 氏 本学会歴代 研修運営委員長 平川 俊功 氏 大沼久美子 氏	閉 会 行 事	
		(論文コース) 仮) 論文セミナーPart3  東京学芸大学 朝倉隆司 氏		(論文コース) 仮) 論文セミナーPart3  東京学芸大学 朝倉隆司 氏				

※研修後、修了証を発行します。(1日のみ参加の場合も、受講した講義の修了証を発行します)

※研修の内容等に関するお問い合わせは、下記にメールでお願いします。

12. その他: 宿泊等につきましては、各自で手配をお願い致します。国分寺駅周辺が便利です。

【申し込みやお振り込みに関するお問い合わせ先】

夏季セミナー事務局: 東京学芸大学 竹鼻ゆかり

e-mail: jahca1@u-gakugei.ac.jp

電話: 042-329-7638(直通)

【研修内容のお問い合わせ先】

本学会研修担当: 大沼久美子

e-mail: ohnuma@eiyo.ac.jp

電話/FAX: 049-282-4798(直通)